

第85号
平成23年新年賀詞交歓特集号



プラスチック
中部

www.chubu-pla.or.jp

社団法人
中部日本プラスチック製品工業協会
愛知県プラスチック成形工業組合
〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号
(名古屋市工業研究所管理棟4階)
電話(052)654-8155 FAX(052)654-8140
E-mail: info@chubu-pla.or.jp

謹賀新年



滋賀県指定有形文化財
卯年生まれの守り神 「三尾神社」

京阪三井寺駅下車、西へ徒歩約5分のところに三尾神社が鎮座する。眷属さんがウサギで、境内のあちこちにウサギがいる。卯年生まれの守護神である。

「寺門伝記」補録第五・三尾神社神祠、及び古説によれば三尾明神は次の如く言い伝えられている。その昔、伊弉諾尊がこの地に降りられ長等山の地主神となられた。この神は常に三つの腰帯をつけておられ、その色は赤・白・黒その形は三つの尾をひくのに似ていたのので三尾明神と名づけられた。



年頭所感

中部経済産業局長

加藤 洋一

平成23年の新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。本年が皆様にとって明るく希望に満ちたものとなりますよう、全力を尽くしてまいります。

中部地域は、輸送機械をはじめとする製造業のウェイトが高く、輸出依存度が大きいという特徴を有する地域です。そのため、世界経済の回復の鈍化や円高の進行などから輸出の増加基調に足踏みが見られるようになり、地域の足下の経済活動は減速している状況にあります。

このような経済情勢において、政府は昨年6月1日に新成長戦略を閣議決定するとともに、秋以降に円高、デフレ対策のための緊急経済対策を打ち出しスピード感をもった対応を図ってまいりました。中部経済産業局としては、それらの対策の地域における具体的な実施・実現を目指しています。

具体的には、「中部経済産業局八ヶ岳構造創出戦略」を掲げております。これは、世界をリードする既存の自動車産業の一本足構造から、次世代自動車産業や航空宇宙産業のみならず、今後ますます市場が拡大するヒューマン・ヘルスケア関連産業等新たな成長産業を支援していこうというものです。この中で、研究開発拠点整備、企業立地促進や人材育成支援を実施し、多様な成長産業群による盤石な産業構造の創出を目指した取組にも全力を挙げてまいり所存でございます。

特に、ヒューマン・ヘルスケア関連産業においては、東海地域の「医療・福祉機器関連」での高い競争力を有する企業と医療・福祉の現場のニーズとのマーケティングや、北陸地域の食品、ライフケアの分野などの強みを活かし新しい産業群へつなげていきたいと考えております。

他方、中部は大都市圏であるとともに、農水産品、観光などの豊かな地域資源に恵まれています。それらの特色や強みを活かした新しいビジネス連携、

更には、「産消近接」の強みを活かし地域金融機関、バイヤーとのネットワークを強化し、中小企業者の新たな挑戦を支援するとともに、農業の産業化支援にも積極的かつ具体的に取り組んでまいります。

これらの産業群構築のためには、貿易、投資の両面にわたり、海外の成長力を取り込み、地域経済活性化につなげていくことが重要と考え、昨年、中部経済産業局では「中部国際化支援会議」を立ち上げました。これは、中小企業の国際展開をインバウンド、アウトバウンドの双方向で行う全国唯一の取組として創設したものです。

当地においては、産業集積政策を国・地方の行政の枠を超えてブランド化して、国際的に政策効果を訴求していこうとする非常にユニークな取組が愛知万博以降、継続しております。GNI（グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ）です。この中部国際化支援会議もこうした行政ブランドの下で、関係機関とも密接に連携し、地域の総力を挙げて取り組んでまいります。

また、多様な主体によるコミュニティ活性化に向けて、ソーシャルビジネスの活動や商店街が住民と連携して行う商業活性化への取組を促進し、地域全体の活性化のために諸施策の遂行に取り組んでまいります。

加えて、消費者が安全かつ安心して生活できる環境を確保し、健全な地域経済社会の実現に向けて、消費者相談の実施、消費者取引に関する法律及び製品安全関連制度の着実かつ厳格な運用に努めるほか、社会経済の発展に不可欠なエネルギーの安定供給に向けた取組にも引き続き注力いたします。

以上の政策の企画立案に当たっては、国内外他地域の機関との連携による広域的なビジネス活動の実態に即したものとなるよう配意してまいります。

最後になりましたが、皆様のますますの御発展を祈念するとともに、経済産業行政への御支援と御協力をお願いいたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。





新春を迎えて

愛知県知事

神田 真秋

あけましておめでとうございます。

県民の皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

去年は、地域の総力を挙げて取り組んでまいりました、二つの大きな事業、国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2010」と「生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）」を成功裡に終えることができ、本県にとりまして大きな節目の年となりました。県民の皆様方のご支援、ご協力に対しまして、改めて心より感謝申し上げます。

県としましては、これらの成果も踏まえ、地域づくりの羅針盤となる「政策指針2010-2015」と持続可能で質の高い行財政基盤の確立を目指す「愛知県第五次行革大綱」を車の両輪とし、県民の皆様方の日々の暮らしを守る取組はもとより、地域の将来にも目を向け、明日の愛知に繋がる歩みを着実に進めていかなければならないと考えております。

このため、まずは、県民の皆様方の安心・安全を支える社会づくりに向け、福祉、医療、健康に関する施策を総合的に推進するとともに、雇用対策や地震防災対策、治安対策などを積極的に進めていくことが必要であります。

また、本県の活力を支える産業力をさらに強化するため、中小企業対策をはじめとして、自動車産業の強化や航空宇宙産業などの次世代産業の育成・振興、さらには若年層の就労促進など戦略的な施策展開を図るとともに、将来の愛知の飛躍の基盤となる社会資本の整備や人づくりにも力を注がなければなりません。

この地域の経済・雇用環境は厳しさが続いており、本県の財政状況も引き続き大変厳しい状況にあります。こうした中であっても、足元を見据えて、県政の諸課題にしっかりと取り組んでいかなければ

ならないと考えております。

私が、知事として県政に携わるようになってから12年、多くの県民の皆様方のご支援をいただき、愛知万博の開催、中部国際空港の開港を大きな契機としながら、愛知の総合力を高めるための取組を全力で進めてまいりました。こうして培われた力を、さらに未来へ繋げるため、引き続き、愛知県政への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

年頭所感

100年先に夢つなごう!

名古屋市長

河村たかし

あけましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、名古屋開府400年という大きな節目の年でした。地域に眠る魅力や将来の夢を市民総がかりで掘り起こす「夢なごや400」では、2,230件もの「魅力」や「夢」、言わば「埋蔵金」が寄せられ、名古屋で生まれ育った私にとっても、街じゅうに息づく歴史・文化の素晴らしさを改めて感じることができました。名古屋の地に熱田神宮が創建されてから今日に至る1900年の歴史を紐解いていけば、地域に眠る、知られざる魅力をもっと見つけられるはずです。

旧東海道に面した緑区有松の江戸末期の町屋「中舩竹田家」は、地元の皆様の熱心な募金活動により、取り壊しの危機を乗り越え、外観を復元した福祉施設として生まれ変わりました。まさに、「古いもの」を大切にする名古屋のシンボルであり、減税を契機とした、寄付によるまちづくりの第一歩にもなりました。

今後も、皆様とともに、さらなる埋蔵金探しに取り組むとともに、歴史的建造物など身近なお宝を大切にす文化を育んでいきたいと思ひます。

時は江戸時代中期、尾張藩7代藩主の徳川宗春さんが行った積極的な文化・経済振興策は庶



民の暮らしを活気づかせ、名古屋を華やいだ街、いわゆる「芸どころ名古屋」へと変えました。宗春さんの時代のように賑やかで、どえらい楽しい、魅力的なまちをつくっていきたいと思います。

開府400年を経て、次は開府500年。100年先に夢をつなぐ、新たな船出を皆様と一緒に祝い、一緒に歩んでいきたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成23年元旦



新年のご挨拶

全日本プラスチック製品工業連合会
会長 **五十嵐 明迪**

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は諸官公庁様、関連諸団体様をはじめとして、会員の皆様方には格別のご高配を賜り、誠に有難うございました。本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

私ども「全日本プラスチック製品工業連合会」は、本年も会員企業の発展を通じ、業界並びに社会の発展のために全力を尽くしていく所存でありますので、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、「100年に1度」と言われた大不況も昨年は中国やインドなどの新興国の景気回復が目覚しく、世界経済は持ち直しつつあるようですが、ひとりわが国だけが急激な円高とデフレにより景気回復に至っていません。

菅内閣もエコポイント・エコカー減税や子供手当での支給など懸命な景気刺激策を講じ、更には諸外国に対抗するため法人税率を5%引き下げる税制改正案を出してきましたが、驚いたことにその財源として、石油製品の原料であるナフサに課税する案が再び浮上してまいりました。

この原料ナフサへの課税は世界の常識に反しており、万一課税が実現されると地域経済、中小企業、雇用に加え国民生活に甚大な影響があるとして、「石油化学工業協会」が主催してナフ

サ課税絶対反対の総決起大会が開催され、私も来賓の一員として挨拶を行いました。

当連合会からは地元である東日本はもとより神奈川、中部日本、西日本の各地区から代表数十名が参加し、課税反対のシュプレヒコールを叫びました。

その結果原料ナフサに課税するという政府税調案は、産業界の広範な反対のほか、民主党税制改正プロジェクトチームからも激しい反対を受け、見送られる方向にあるようです。

これにより石油化学産業は今年も海外勢と同じ土俵で戦えることになりましたが、中東・アジア勢との価格競争はこれからが正念場であり、円高もあって採算は急激に悪化している状況であります。

今年エコポイント・エコカーの販売促進策も終わり、特需の反動減が予想されることと円高の影響で、デフレ脱却には時間がかかりそうなことから、国内経済の回復はあまり期待できないと思われます。

このような状況下での今年の最大のテーマはTPP（環太平洋経済連携協定）への参加問題でしょう。通商国家として生きるしかない日本にとって、環太平洋に自由貿易圏ができようとしているのに参加しないという選択肢はありえないと思います。

日本はFTA（自由貿易協定）交渉でも出遅れています。韓国は昨年12月に米国との間でFTA交渉が合意に達し、今年7月にはEUとの間のFTAを発効させます。その結果

日本の自動車、電機メーカーは韓国企業より不利な立場に置かれ、採算が悪化した輸出企業は工場の海外移転を活発化させ、雇用に深刻な影響を与えることになるでしょう。

菅内閣が早急にTPPに参加する旨宣言するよう決断を促して新年のご挨拶とします。



年頭のご挨拶



社団法人
中部日本プラスチック製品工業協会
会長 後藤 鉦一郎

新年明けましておめでとうございます。

皆様には晴れやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、官公庁、関連諸団体の皆様を始め、正会員、賛助会員の皆様にはご指導ご支援を賜り、誠にありがとうございました。

本年もよろしく願い申し上げます。

さて、昨年を振り返るとリーマンショック以降の全世界の不況からやっと日本も脱出した感があります。

政府のエコ減税などにより全体的には一番底から脱却した一年であったと思いますが、日本経済は、わが業界を含め上昇気流に乗るまでの勢いがありません。

円高起因による産業の空洞化が忍び寄っており、中国、韓国、インド等日本周辺の各国との価格、品質で輸出環境の厳しさはもとより、各国からの輸入攻勢に直面する現在、昨年後半に浮上した、ナフサ課税など我々中小零細企業の死活問題に関わる増税案が浮上し、業界一丸となって課税反対運動を行ってまいりました結果、今回は何とか回避出来ました。引き続き皆様のご支援をお願いいたします。

戦後我々製造業が物づくり日本を支えてきましたが、近年は資源、金融、通信などが注目を浴び、今まで繁栄した製造業は窮地に追い込まれている日本の現状を打破するためには、革新的な物づくりを目指し、産学官協力して作りの仕組みを早急に再構築する事が必要であると認識しております。

会員皆様には、当協会に相談を頂ければ、幸いです。

最後に本年が、皆様方にとって健康で、より良い年になれることをお祈り申し上げ、年始の挨拶といたします。



新年を迎えて

愛知県プラスチック成形工業組合
理事長 児玉 康彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、新しい年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、官公庁様、関係諸団体様をはじめ正会員、賛助会員の皆様方には、格別のご協力とご支援、ご指導をいただきまして心より感謝を申し上げます。本年も何卒宜しく願い申し上げます。

昨年は少しながら景況が回復をしましたが、円高と省エネ減税の終了により年後半には減速停滞になりました。新年には政権、政治の安定を期待したいものです。今年こそはトンネルの出口が大きく見えるように明るい気持ちで前進しましょう。

社会も企業も人なりです。中身の強い会社づくりは人材（財）づくりです。当組合においては技術委員会による工場見学会、技能検定委員会の技能、技術の講習会の開催、組合主事業のプラスチック成形技能士の資格取得をめざしての射出成形、ブロー成形の技能検定実技試験の実施、学科講習会等を展開しておりますので、人材づくりに大いに活用して頂き、企業の体質強化に役立たせて下さい。モノづくりの効率を高くして少ない人手で大きな生産量を可能にすべく人材育成と設備の合理化、自動化をもっと行う時期であります。

会員皆様の企業におかれましては、今一度会社の運営について見直しをされ、厳しいかじ取りが続く中、荒波を乗り越えて頂きたく存じます。

本年も組合事業の支部会、合同支部会への積極参加により情報交換を活発にしたいと努めて参りますので、正会員、賛助会員皆様のさらなる活動を期待致したく存じます。

人も企業もどう変わり、本当に生き残る為にすべき事を始める年になります。結びになりますが、皆様とご家族のご健勝とご多幸を心より祈念致しまして、年の初めのご挨拶と致します。



2011 新春メッセージ

今年は卯年。卯年は「卯は跳ねる」と言われる躍動感の年です。また、卯には「芽」との意味があり、その芽が若葉となり成長していく年でもあります。新しい年を迎え、皆様からメッセージをお寄せいただきましたのでご紹介します。

今年可愛い兎の年。されど童謡・唱歌の世界では亀に負けたり、慌てて木の根に躓いたり…。若干の明るさが見えて来たと言うが我々下々にまでにはまだまだ…。可愛く控えめに飛び跳ねましょう。

(有)ウサミ化成 宇佐美教之

新年明けましておめでとうございます。昨年前半はエコ減税による景気支え、後半は名古屋で環境会議COP10開催、円高による価格問題の年であった。本年は環境、円高に対応できる原料提供を目指します。

永興物産(株) 植田 常幸

新年あけましておめでとうございます。昨年は協会、組合の皆様には大変お世話になりました。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

笠置産業(株) 柘植 崇

新年明けましておめでとうございます。兎に角、時の流れは早いです。兎角、厳しさは増すばかり。兎も角、健康に気をつけて、兎のごとくジャンプしていきましょう。本年も、よろしく宜しくお願い申し上げます。

カネコ産業(株) 小森 隆幸

新年あけましておめでとうございます。取り巻く環境は更に厳しさを増し、今年も我慢と忍耐を心掛け、驕ることなく、愚直に・地道に・徹底的にのマインドを忘れずに頑張っている所存です。

金城化工(株) 盛田 秀一

新年のお慶びを申し上げます。今年製造業にとって非常に厳しい年になります。残るのはチエのみです。精一杯チエを働かせ、従来の延長線の考えを絶ち切り、新しいパラダイムを切り開きたいものです。

ゴトープラスチック(株) 後藤 壽夫



新年明けましておめでとうございます。
今年、卯年であります。世間では、景気の良い話はなかなかありませんが、気持ちだけは前向きに卯に負けず飛躍の年といたしましょう。

本年もよろしくお願ひいたします。

(株)鈴木化学工業所 鈴木 啓之

新年明けましておめでとうございます。
昨年、厳しく心身共につらい一年でした。尚本年も社員一同知恵と力を出しあい頑張ります。皆々様の御指導の程宜しく御願ひ申し上げますと共に会員の皆様のご多幸をお祈り致します。

(株)松栄工業所 大森 文男

昨年、合同支部会で利益率50%の奇跡の会社を見ました。あたり前のことをあたり前にやる。積み上げる凄さに感動しました。皆様と経営に役立つ情報を共有出来たらなと思います。本年も宜しくお願ひします。

星和化成(株) 磯野 正幸

景気回復の兆しを感じるも補助金終了や財政不安、円高など課題山積の昨年でした。会社も自らも変革を誓い、一丸となって飛躍する所存です。皆様のご清栄をお祈りし、本年もよろしくお願ひします。

(株)大喜プラスチック工業所 井上 登永

2011年の干支は「卯」。ウサギは後ろ足が長く前足短いために、登る走りが得意だが下りは不得手。ウサギにならって苦難坂を駆け抜け、右肩上がりで推移する年にしたいものである。

日刊工業新聞社名古屋支社 河野 宏史

新年明けましておめでとうございます。
今年、うさぎ年です。じっと静かに耳をそば立て、的確情報の収集と且つ効果的に経営資源を活用し、更なる飛躍を目指し頑張らさせていただきます。今年も宜しくご指導の程お願ひ申し上げます。

日本クインライト(株) 岡本 尊広

新年明けましておめでとうございます。
不況でもものが売れない厳しい経験をしました。この経験を基に、より一層お客様の立場、ものを購入する側に立ったもの作りをしていきたいと思ひます。

(株)名機製作所 横井 勝実

新年明けましておめでとうございます。
昨年は技術委員会にて大変お世話になり、有難うございました。本年も皆様のお役に立てる様頑張る所存です。何卒ご支援、ご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。

名豊化成(株) 福岡 正喜



永年の功績に益々期待

第47回永年勤続優良従業員表彰式

受賞者は合計122名



挨拶する後藤会長

第47回永年勤続優良従業員表彰式が11月13日午後4時より「名古屋国際ホテル」を会場に開催され、15年勤続（愛知県知事賞）19名、10年勤続（市長賞及び連合会会長賞）

56名、5年勤続（協会会長賞）47名の合計122名が表彰を受けた。

表彰式は、青年会原田理事（中部エクストロン）の司会で進行され、鈴木副会長（鈴木化学工業所）の開会の辞に次いで挨拶に立った後藤会長は、受賞者らを称えた後、リーマンショック以来2年が経過し経済情勢もやや立ち直りを見せている。しかしエコ減税の終了、不安定な政治などのマイナス要因に加え、プラスチック業界においてはナフサ課税問題など、取り巻く環境は非常に厳しい。また、人生には3つの坂「上り坂、下り坂、まさか」がある。「まさか」という大過が起こらないよう、日本がモノづくり大国として維持して行くためにも、本日表彰される皆さんの功績に期待したい旨述べた。続いて関係諸官庁、関連団体からの来賓紹介が行われ、表彰状の授与に移った。愛知県知事表彰（15年勤続）は、名豊化成の八木民子氏が代表で受賞し、以下10年勤続、5年勤続の各被表彰者の代表がそれぞれ表彰状を授かった。

次いで、来賓代表愛知県産業労働部地域産業課課長高須恭夫氏から祝辞があり、これまでの貢献と後進の育成に対して労いと激励の言葉が送られた。祝電披露の後は受賞者を代表してテイエスケイ竹内裕子氏が謝辞を述べ、新たな決意を表明した。

表彰式終了後は、別室において懇親パーティーが開かれ、青年会原田理事が進行役を務めた。

児玉理事長は開会に当たり「経営は社長だけでなく、社員一人々の思いがあっ

てこそできるもの。元気な会社を維持するためには、社員全員が元気でなくてはならない。そのためには健康に留意して欲しいと、健康と食べ物

の関係について紹介した。次いで、名古屋市市民経済局産業部産業経済課係長竹内真也氏が乾杯の音頭をとり懇親に移った。パーティー会場は、全員参加によるビンゴゲームで更に盛り上がり、最後は愛知県産業技術研究所材料技術室室長来川保紀氏の中締めでおひらきとなった。

永年勤続優良従業員表彰

受賞者名(15年・10年・5年)

15年勤続

◇愛知県知事賞（19名）

〔オハラ樹脂工業〕塚松幸子

〔オプコ〕水野茂、長屋和明

〔鈴木化学工業所〕中山京子、鈴木和子

〔中部エクストロン〕武藤康史、小森澄人

〔千代田合成〕横田譲

〔日本クインライト〕伊藤久信、水元竜也

〔則武化学〕日比野久光

〔富士化成工業所〕佐藤恵美子、古畑多美子

〔みづほ合成工業所〕梶浦裕志

〔名豊化成〕八木民子、野川和子、星野勝則、深田清、岩永聖子

10年勤続

◇名古屋市長賞（27名）



表彰式会場



謝辞を述べる竹内裕子氏

〔オハラ樹脂工業〕 渡部よし子、河村直克、松下英司、鷺野美保子、横山久美子、吉村泉、奥村慎司、岩田年博

〔オプコ〕 湯浅秋彦、伊藤清信、河合達也、伊藤寛師、玉田直子、三上清一

〔ゴトープラスチック〕 鶴飼淳一、奥村隆、加田覚

〔東海プラスチック工業〕 水谷勇太、服部義正
〔藤和ライト工業〕 内山幸治、加藤剛、宇井大輔、青木知之

〔則武化学〕 西垣満俊、毛利多佳子、佐藤まち子

〔富士化成工業所〕 縄本茂樹

一宮市長賞 (2名)

〔中部エクストロン〕 大橋功治、高橋公祐

小牧市長賞 (2名)

〔三扇化学〕 水野千代乃、伊藤満寿江

豊田市長賞 (4名)

〔名豊化成〕 前田重喜、山崎透、中根春美、伊豫田誠

岡崎市長賞 (3名)

〔鈴木化学工業所〕 戸松裕貴、黒野豊、中根由照

安城市長賞 (6名)

〔東洋理工〕 鈴木昌幸、岩瀬幸行、榊原英明、渡辺繁之、八重満、荒川英二

連合会会長賞 (12名)

〔タイセイプラス〕 中村隼一

〔ティエスケイ〕 竹内裕子

〔西浦化学〕 大竹三彦、松本和久、森田千博

〔矢作産業〕 大丘勝、清水雄一、天野貴生、北

島見記、杉浦孝直、杉浦育子

〔山勝工業〕 山本雄二

5年勤続

◇協会会長賞 (47名)

〔和泉化成〕 坂野真美、佐藤紀美代、澤田千春、中村康子、長瀬浩子

〔オハラ樹脂工業〕 堀田和義、畠山瑞枝、杉本隆、西垣宏樹、中山千晴

〔ゴトープラスチック〕 真野克己、中村隆史

〔三恵プラスチック〕 鎌田広美

〔瀬川化学工業〕 辻利幸、平野雄太

〔タイセイプラス〕 鷺津慎一、林田貞道、柘植和仁、川口徹

〔東海プラスチック工業〕 渡邊浩光、高田幸司

〔東洋理工〕 安藤正志、鈴木めぐみ、米津康隆、池田将大、鈴木秀嗣、石田真也、糸弘幸、日高勝、黒柳崇志、加藤健児、右左美守、大橋真生

〔藤和ライト工業〕 長坂春恵、速見裕司、田中聡

〔則武化学〕 深見敬子

〔富士化成工業所〕 フジイスミコメロ

〔みづほ合成工業所〕 安藤佳奈美、寺澤啓、藤田志穂美、小久保有

〔ミワテック〕 鈴木雅也

〔名豊化成〕 奈木嘉孝、木戸間幸子

〔山勝工業〕 飛崎安男、吉留浩征

(順不同・敬称略)



和やかな懇親パーティー

愛知県知事賞

受賞者の皆さん



塚松 幸子



水野 茂



長屋 和明



中山 京子



鈴木 和子



武藤 康史



小森 澄人



横田 護



伊藤 久信



木元 竜也



日比野久光



梶浦 裕志



八木 民子



野川 和子



星野 勝則



深田 清



岩永 聖子